

令和3年度南日本硬筆展
小学1年課題手本

が	え	
	で	み
て		ん
き	お	な
た	は	の
よ	な	
。	し	ま

学 年	学校印
一 ね ん	
	漢字添書
	氏名を漢字で書いてある場合は必要ありません。

令和3年度南日本硬筆展
小学2年課題手本

を	で	
見		い
つ	か	え
け	た	の
ま	つ	花
し	む	だ
た。	り	ん

学 年	学校印
二 年	
漢字添書	
氏名を漢字で書いてある場合は必要ありません。	

令和3年度南日本硬筆展
小学3年課題手本

が	な	を	
あ	か	聞	友
る	ん	い	だ
こ	じ	て	ち
と	方		の
を	や	い	か
知	考	ろ	ん
る	え	い	そ
。	方	ろ	う

学 年	学校印
三 年	
	漢字添書
	氏名を漢字で書いてある場合は必要ありません。

令和3年度南日本硬筆展
小学4年課題手本

た	に	ま	
も	コ	ず	み
の	ウ	、	そ
を	ジ	む	を
用	カ	し	作
意	ビ	た	る
し	を	米	に
ま	ま	か	は
す。	ぜ	麦	、

学 年	学校印
四 年	
	漢字添書
	氏名を漢字で書いてある場合は必要ありません。

令和3年度南日本硬筆展
小学5年課題手本

受付に行つて、駅で見たポスターの話をした。わたしは知らない人に説明をすると、しどろもどろになる。このときも相手は面食らつた顔になつた。

学 年	学校印
五年	
氏 名	

令和3年度南日本硬筆展
小学6年課題手本

テクノロジーの進歩はますます
勢いを増している。中でも注
目を集めているのは、人工知能
を使った技術で、さまざまな分
野での応用が始まっている。

学 年	学校印
六年	
氏 名	

令和三年度 南日本硬筆展
中一年課題手本

今も、世界には、決して平和といえ
ない地域がある。そのような場所
で、子どもたちの健康や命を守る
活動をしている「ユニセフ」という団
体があることを、最近知った。

学 年	学校印
一年	
氏 名	

令和三年度 南日本硬筆展
中二・三年課題手本

少年はきびきびと準備体操をすま
せて、しなやかに水に飛びこんだ。彼は、
魚のように上手に泳いだ。プールの人工的
な青も、カルキのにおいも、反響する水
音も、私にはとてもなつかしかった。

学 年	学校印
氏 名	

令和三年度 南日本硬筆展
高校課題手本

学 年	学校印
氏 名	

雨合羽と傘、私の足駄の歯が、船底のような重
いこたまを、して、長い長い橋げたと、枕木をととど
ろかしてゆく。闇のなかに列んだ倉庫そいに、
伝馬や、荷足がズラリと並んでいる。火を焚いて
いるのもある。(金子光晴『梅雨』より)

金子光晴 (二八九五—一九七五)
愛知県生 詩人

※黒の油性ボールペン使用のこと